

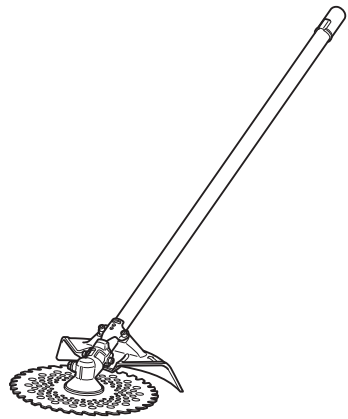
Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

刈払アタッチメント

モデル EM402MP



このたびは刈払アタッチメントをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



目次




・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 各部の名称および標準付属品	5
・ 各部の取り付け方	6
・ 刈払アタッチメントの取り付け方	6
・ 刃物と飛散防護カバーの組み合わせ	7
・ チップソー（刈刃）の取り付け方	7
・ 作業方法	9
・ 保守・点検について	10
・ グリスの補給および保管	10
・ ギヤケースへのグリスの補給	10
・ お手入れ	10
・ 故障かな？と思ったら	11

主要機能

主要機能	モデル	EM402MP
草刈刃径		230mm
本機寸法		長さ 876mm × 幅 230mm × 高さ 144mm
質量		1.0kg (チップソー (刈刃)、飛散防止カバー除く)

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。


注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

全般

⚠ 警告

1. ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分ご理解の上、ご使用ください。
 - ・ 機械の取り扱い知識が不十分な場合、事故の原因になります。
2. 本機は雑草の刈り払いを目的とした機械です。この目的以外には、使用しないでください。
 - ・ 目的以外で使用されますと、けがや事故の原因になります。また本機の寿命を縮めます。
3. 枝打ち等の作業はしないでください。
 - ・ けがや事故の原因になりますので腰より高い位置での作業はしないでください。
4. 袖や裾の締めりのよい服装をしてください。また、手ぬぐいやタオルを首から下げて作業しないでください。
 - ・ 回転部に巻き込まれけがの原因になります。
5. 保護帽（ヘルメット）、耳栓、保護メガネ（ゴーグル）、防振手袋、滑り止めのついた安全靴、すね当てなどの保護具を着用してください。

保護帽（ヘルメット）

- ・ 転倒や頭上の木の枝、落下物などから頭を保護するため、保護帽を着用してください。

耳栓

- ・ 騒音から聴覚を保護するため、耳栓などの保護具を着用してください。

保護メガネ（ゴーグル）

- ・ 刈刃から飛んでくる物から目を保護するため、保護メガネを着用してください。

防振手袋

- ・ 手の保護のため、防振手袋を着用してください。

安全靴

- ・ 刈刃部から飛んでくる物から足を保護するため、底に滑り止めのついた安全靴（先しん入り）を着用してください。

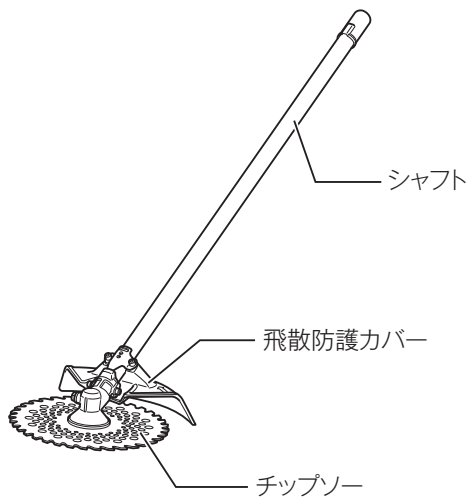
すね当て

- ・ 刈刃から飛んでくる物から足を保護するため、すね当てを着用してください。

6. 本機を他人に貸す場合は、取り扱い方法をよく説明し、取扱説明書をよく読むよう指導してください。また、子供には本機を貸さないでください。
 - ・ 機械の取り扱いの知識が不十分な場合、事故の原因になります。
7. 誤った部品を取り付けたり改造をしないでください。
 - ・ 思わぬ事故の原因になります。
 - ・ 刈刃は当社指定のものをご使用ください。

- ・ その他の注意事項は、刈払アタッチメントを取り付けるお手持ちの製品の取扱説明書をご参照ください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

- ・ ボックスレンチ
- ・ 刃物（刈刃）カバー
- ・ チップソー（刈刃）

各部の取り付け方

刈払アタッチメントの取り付け方

⚠ 警告

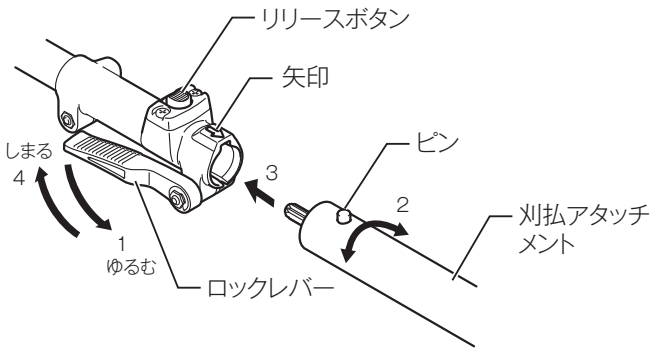
刈払アタッチメントの取り付け・取りはずしの際は製品のスイッチを切ってください。

- ・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

1. ロックレバーがゆるんでいることを確認します。
2. 矢印マークにピンの位置を合わせます。
3. 刈払アタッチメントのシャフトを製品の奥まで差し込み、リリースボタンが上がるのを確認します。
4. ロックレバーを矢印（4）の方向に動かし、しっかり固定します。
 - ・ 取りはずすときは、ロックレバーをゆるめ、リリースボタンを押して刈払アタッチメントを抜いてください。

注

- ・ シャフトが挿入されていない状態でロックレバーを閉めないでください。破損の原因になります。また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーを閉めないでください。



各部の取り付け方

刃物と飛散防護カバーの組み合わせ

⚠ 警告

刃物と飛散防護カバーは正しい組み合わせで使用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

飛散防護カバーをはずした状態で使用しないでください。

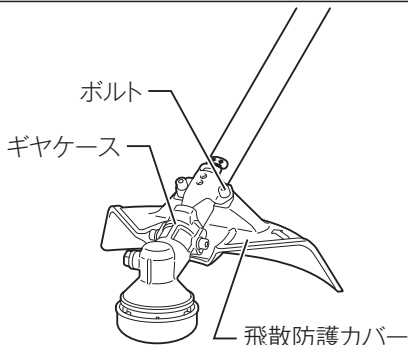
- ・ 事故やけがの恐れがあります。

外径が 230mm の刃物を使用してください。

外径 230mm を超える刃物を使用しないでください。

- ・ けがの原因になります。

- ・ 図のようにギヤケースの奥まで差し込み、2本のボルトで飛散防護カバーを固定します。
- ・ 2本とも均等に締め付けてください。



チップソー（刈刃）の取り付け方

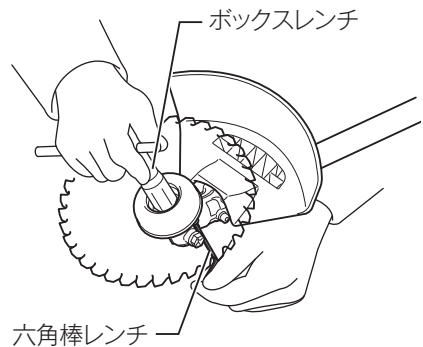
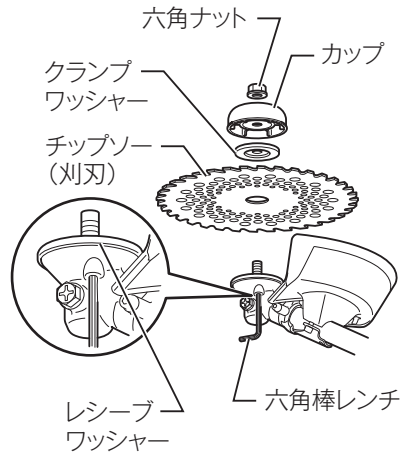
⚠ 警告

チップソー（刈刃）の取り付け・取りはずしの際はスイッチを切ってください。

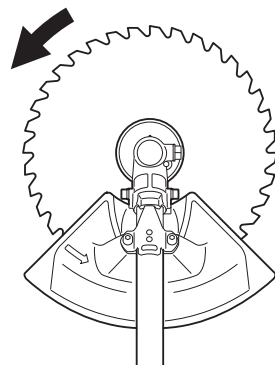
- ・ 本機が作動して、けがの恐れがあります。
- ・ マキタ純正のチップソー（刈刃）を使用してください。
- ・ チップソー（刈刃）はきれいにしてください。チップソー（刈刃）に石などが当たった場合は使用をやめ、スイッチを切り、チップソー（刈刃）を点検してください。
- ・ 3時間ごとにきれいに掃除または新しいチップソー（刈刃）に交換してください。
- ・ チップソー（刈刃）をつかむときには必ず手袋をしてください。けがの原因になります。
- ・ 本機を保管または移動させる際は、チップソー（刈刃）に刃物カバーをしてください。けがの原因になります。
- ・ チップソー（刈刃）を締めているナットは消耗品です。ワッシャーが消耗した場合には、ナットも交換してください。

各部の取り付け方

- ・ チップソー（刈刃）を交換しやすいように本機を裏返します。
- ・ チップソー（刈刃）を取りはずすために、カバーとギヤケースの穴に六角棒レンチを挿入します。
- ・ ロックされるまでレシーブワッシャーを回します。
- ・ ボックスレンチで六角ナット、カップ、クランプワッシャーをはずし、六角棒レンチをはずします。
- ・ チップソー（刈刃）の穴にレシーブワッシャーがぴったり合うようにして、チップソー（刈刃）を取り付けます。
- ・ 次にクランプワッシャー、カップの順に取り付けます。
- ・ 六角ナットをしっかり締め付けて、チップソー（刈刃）を確実に固定されていることを確認してください。締め付トルクは13 ~ 23Nm です。



- ・ 最後にチップソー（刈刃）が左回転することを確認してください。



作業方法

⚠ 警告

刈刃に雑草などがからみついたときは、必ずスイッチを切り、刈刃の回転が停止したことを確認してから取り除いてください。

- ・ 刈刃が回ったままではけがの原因になります。

刈刃で打つ、たたく等の方法で刈払作業をしないでください。

- ・ 跳ね返りや刈刃が破損し事故の原因になります。

雨上がりなど足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。またハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。

- ・ 転倒してけがの原因になります。

⚠ 注意

草刈りする場所にある小石、針金、空カン、空ビンなどの障害物は取り除いてから使用してください。

- ・ 使用中、刈刃が障害物に当たると、障害物の飛散、本機の跳ね返り、刈刃の破損などにより事故の原因になります。

- ・ 本機を始動させ、肩掛バンドを着用して身体の右側に吊ってください。

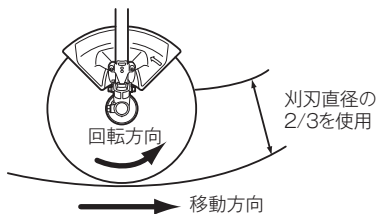
- ・ 両手でハンドルを保持し、両足に平均に体重がかかるように適当に開いてください。

- ・ 刈刃を地面から浮かし、刈払作業に合った適当な回転にします。刈刃の回転が低すぎますと、雑草が刈刃にからみつくことがありますので注意してください。

- ・ 刈払機は、身体のまわりを右から左へ回すようにしながら前進し、雑草を刈ってください。このとき刈刃を左側へ少し傾けますと、刈った雑草が左側に寄り能率的に作業が行えます。

- ・ 刈り残しをなくすために、刈刃の先端から2/3の範囲で刈ってください。

- ・ 雑草が高く繁っているときは、まず雑草を高く刈って障害物がよく見えるようにしてからもう一度刈り取ってください。



保守・点検について

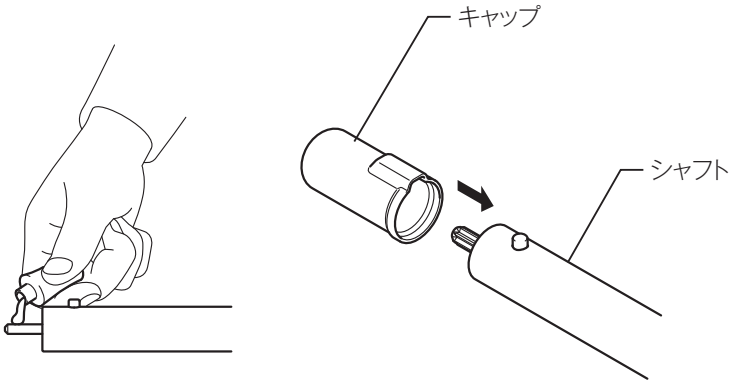
⚠ 警告

保守・点検を行う際には必ずスイッチを切ってください。

- ・ スイッチを入れたまま行くと、事故の原因になります。

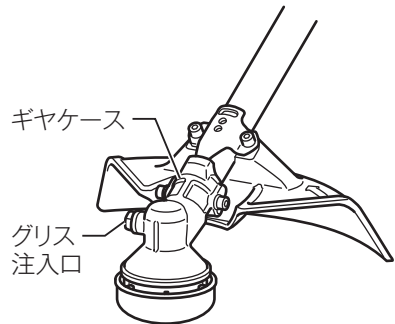
グリスの補給および保管

- ・ 刈払アタッチメントへのグリス補給は作業30時間毎に行ってください。
- ・ 保管する際はシャフトの先端にキャップをかぶせてください。



ギヤケースへのグリスの補給

- ・ ギヤケースの注入口よりグリスを作業30時間毎に補給してください。



お手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール等は変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

保守・点検について

故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前に、まずご自身で点検を行い、その上でなお異常があるときは、取扱説明書の記載内容以外はみやみに分解しないで、お買い上げの販売店または、お近くの当社営業所にお申し付けください。

不具合の状態	原因	対応
刈刃が回転しない ↓ すぐに製品を停止する	刈刃締め付けナットがゆるんでいる	確実に取り付けてください
	刈刃、カバーに小枝等が引っかかっている	異物を取り除いてください
	刈刃の曲がり	刈刃を交換してください
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください
	アタッチメントがしっかり取り付けられていない	リリースボタンが上がるのを確認してロックレバーを締め付けてください
製品が異常に振動する	刈刃の曲がり、割れ、磨耗している	刈刃を交換してください
	刈刃締め付けナットがゆるんでいる	ナットを正しく締め付けてください
	刈刃が正しく締め付けられていない	ください
	駆動系の異常	点検整備をお申し付けください
	ロックレバーがゆるんでいる	ロックレバーをしっかりと締め付けてください
刈刃や本機が止まらない	電器系の異常	点検整備をお申し付けください

882611A1

株式会社マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)